



広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No.
1997

例会日・木曜日 12:30~13:30

例会場・ANAクラウンプラザホテル広島

会長 田中 健志

幹事 金本 善行

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78

リーガロイヤルホテル広島13F

TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870

E-mail:hwrc@godorc.gr.jp

広島西ロータリー http://www.hwrc.jp/



「新世代のための月間」

2010年9月9日 第1973回例会

◆会長時間◆

田中会長



ガバナー協議会内に「綱領等翻訳問題」を調査研究する小委員会があり、2009年11月から活動が始まっているそうです。先月地区ガバナーを通して当クラブへアンケート調

査が来ました、回答期限は8月23日でした。この定款は、大正9年頃日本語に翻訳され既に90年以上経過しており、訳文の変更について日本の全ロータリアンの合意を得ることは大変なことだと思います。

今回のアンケートは、とりあえず約5ページ分の定款の内、10行程度の第4条の「綱領」のみが調査の対象です。こんなに真剣に英文和訳に取り組んだのは大学の受験勉強以来でした。述べ10時間以上掛けたにも関わらず、ほんの10行程度の英文和訳に自信がもてません。直訳では日本語として理解しにくく、かといって意訳すると本来の意味から離れてしまいます。また現代ではありません使われなくなった言葉もあります。諷訪パストガバナーの御指導のおかげで、期限内に提出できました。

英文のロータリーリー定款を、大正時代にきちんと

日本語訳された先人がいることに対して尊敬の念を禁じ得ません。また近年でも多くのロータリアンが自主的に研究された翻訳があるなど、様々な意見があるそうです。本業としての翻訳家ではなく、ロータリーの理念に共鳴し真摯に研究するロータリアンがいらっしゃることに対しても、驚きとともに敬意を表します。

皆さまの了解を得ないまま回答を提出しました。アンケートのページ数が多いので、後日纏めて会報に掲載いたしますので、ぜひご一読いただきご意見をお願いします。

●委員会報告

出席報告 長谷川委員

本日(9月9日・木曜日)

会員数 85名 出席者 72名

欠席者 13名 ご来客 3名

ご来賓 1名 ゲスト 0名

計 76名

前々回(8月26日・木曜日)

出席率 100%



*会報雑誌・広報委員会

岡田委員

ロータリーの友誌紹介

* 地域・環境委員会 瀬尾委員長
　　本日の例会よりクラブ内エコ推進運動を行います。(意識高揚)

- ① 毎例会にミニ幟を各テーブルに設置する
(暮らしの中でエコ推進運動)
- ② 昼食時に割り箸を止めて、エコ箸を使用する
- ③ 会場のエアコン温度を1度上げる(25度)ご協力の程よろしくお願ひします。

* 新世代・インタークト委員会 中岡委員長
　　8月の鈴峯インタークトの生徒が例会での発表した内容に、「使い済み切手を収集」がありました。

○次回の例会より西RCも収集いたします。
○メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンへの募金(難病の子供の夢を叶えさせるため)をよろしくお願ひします。

* 会員増強委員会 土井委員長
　　8月26日の強調プログラム(会員組織部門)において、アンケートを実施いたしました。ご協力に感謝いたします。下記はそのアンケート結果です。回答会員数 46名 (54.1%)

◎ロータリー活動は楽しいですか?

　　はい31名 いいえ0名 どちらでもない15名

○どんな所が楽しいですか?

同好会 人との交流 国際奉仕 多様性 卓話 ビジネスに繋がる 自分のできる範囲で活動できる 例会 例会前後 会員が皆平等 社会貢献できる 仲間意識を共有できる

○どんな所が楽しくないですか?

社会奉仕 夜間に時間がとれない 社交クラブ化している 規則が細かすぎる 言っていることとやることのギャップが大きい(口先だけの人が多い) 自分の体力に限界を感じる 他人の悪口を言う

◎ロータリーをやめようと思ったことはありますか?

　　ある15名 ない28名 未回答3名

○どうしてやめようと思いましたか?

毎週の出席がきびしい時 会社経営の問題 健康上の問題 誰も指導をしないから 忙しい時メンバーの中に入れない時期があった 組織であって組織でないから

◎魅力を感じる他クラブはありますか?

　　ある3名 ない31名 未回答12名

○どんな所に他クラブの魅力を感じましたか?
全般的に活発である 女性会員がいる

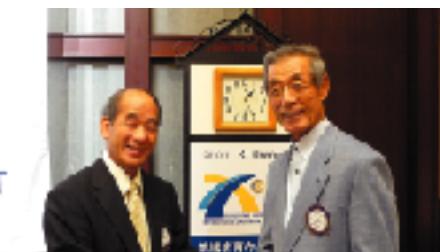
◎会員増強、退会防止の為にはどうすれば良いと思いますか?

出席義務をなくす(緩和) 女性会員を勧誘する 会員の負担を少なくする 楽しいクラブにする ロータリー情報の強化 欠席がちなメンバーを色々な会に連れ出す マナーの低下を防ぐ 会員同士の交流の場をもっと設営する 地道な活動をする 挨拶の習慣をつける 年齢に関係なく互いに認め合う やめた人の表面的な理由でなく真の理由を検証する

* 40周年記念誌広報委員会 三浦委員長
　　山根南RC会長の祝辞と正誤表を会報に挟み込んでおります。

祝 連続出席100% (6名)	
日域君 (30年)	山木君 (30年)
浜井君 (21年)	豊岡君 (18年)
武田君 (6年)	梶川君 (1年)

連続出席30年 日域 昭三 会員に記念品贈呈



連続出席30年 山木 靖雄 会員に記念品贈呈



●スマイルボックス SAA 篠委員

☺木本弘三君 (自主申告) 金一封

平成22~23年度の広島市スポーツ協会の常任理事に任命され、強化・指導委員長に就任しました。今後ともスポーツにご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

☺ 鮫島茂君 (9月2日 広島経済レポート)

クラウンプラザホテル広島は1階のロビーラウンジ「アプレボワール」でスイーツブュッフェを、平日限定で9月末まで実施されることがあります。大勢のお客さんで繁盛するといいですね。

☺ 大西良昭君 (9月3日 中国新聞)

広島菱重興産が中区十日市に建設中の分譲マンションは70戸のうち、45戸を6回に分けて売り出したところ、即日完売の看板がかかるほどの売れ行きだったそうです。お目出とうございます。

☺ 中野淳巳君、尾鍋隆君、日域昭三君、梶川博

君、井原俊彦君、豊岡博夫君、梅田克弥君、古屋憲次君

きょう9月9日は「救急の日」です。救急医療や業務に対する理解と認識を高め、関係者の士気を高める日だそうです。医療に従事される皆さん、救急患者への対応ご苦労さんです。今後ともよろしくお願ひいたします。

☺ 梶川博君 (「ロータリーの友」9月号)

当クラブでの会員卓話が「卓話の泉」欄に「脳卒中の予防」と題して転載されました。わがクラブとしても名誉なことで、誇りに思うとともに一層のご活躍を期待します。

☺ 謙訪昭浩君

去る9月4日、修道学園の同窓会大会の折、高校卒業30周年ということで同期生と壇上に上がり、母校に寄付金を渡されておりました。当日は後輩で歌手の吉川晃司がボランティアで出演し、大変盛り上がったようですが、激しい音楽で久しぶり若返られたのでは・・。お目出とうございました。

☺ 木村構臣君

その修道同窓会大会で、一番メインの席に同窓会長、校長、理事長などと一緒に監事の肩書きで胸にリボンをつけて座っておられ、来賓として紹介されていました。立派な監査をよろしくお願ひします。

☺ 香川基吉君 (9月3日 中国新聞)

福屋八丁堀本店に11月26日から映画館「八丁座」がオープンする運びになりました。内装デザインは広島市出身の映画監督、部谷京子さん。映画館の「職場訪問」なんて、ちょっとしゃれていますが・・。ますますのご繁栄をお祈りします。

● 第3回理事会議事録

とき 2010年9月2日(木) 13時40分～15時35分

ところ ANAクラウンプラザホテル広島4階「松の間」

報告事項

● 合同幹事会報告 (8月24日)

(金本幹事) 三次RCの谷岡実行委員長と山下実行委員会幹事より、地区大会登録のお願いと参加依頼があった。

● 地区指導者育成セミナー報告 (8月22日)

田中会長・梶川副会長・金本幹事・豊岡ロータリー財団委員長の4名が出席した。会員増強及びロータリー財団について報告

● 8月収支決算報告

(米山委員長) 資料に基づき報告

● 安心・安全街づくり支援事業活動報告

(柴田理事) 資料に基づき報告
支援事業の拡大を検討する。

審議事項

① 前回議事録の承認 (承認)

② 第17回国際親善宮島ウォーキングについて

(全員一致承認)

青少年交換留学生として海外で経験した(ローテックス)人にも声をかける

③ 寄贈トイレ施設のフォローアップ事業について

(全員一致承認)

④ クラブ内エコ推進活動事業について

ミニのぼり及びエコ箸については、承認された。例会場のエアコン温度を1度上げる件については、次の例会で再度、試してみて検討する。

⑤ 環境例会卓話について (9月16日)

別紙活動計画書の通り承認した。

⑥ 職場訪問例会事業計画について

別紙活動計画書の通り承認した。

⑦ 9月～10月卓話プログラムについて

計画内容については承認。

卓話の御礼費用については、田中会長に一任する。

⑧ 米山梅吉記念館への募金について

(全員一致承認)

米山梅吉記念館募金については、例年通り1人100円、計8,500円を委員会費から支出する。

⑨ Save Life in Hiroshimaへの協賛について (地区事務所依頼)

一口3万円を協賛することを承認した。

⑩次年度青少年交換学生推薦について

広島文教女子高校の石井真貴さんを推薦することを承認した。

⑪会報をホームページに一般公開する件（継続審議とする）

個人情報の問題があるので委員会で検討した後に審議する。

⑫理事役員選挙要領に基づく次年度指名委員の選定依頼について

パスト会長会世話役園尾会員に選定依頼をすることが承認された。

⑬職業奉仕部門クラブフォーラム（10月21日）の時間延長について

15分から30分程度の延長を承認した。

次回開催日 平成22年10月7日(木)例会終了後

■卓 話

難病の子供達の夢をかなえる



一般財団法人 「マイク・ア・ウィッシュ」
広島事務局 奥田 郁江氏

「マイク・ア・ウィッシュ」とは英語で「ねがいごとをする」と言う意味のボランティア団体です。3歳から18歳未満の難病とたたかっている子どもたちの夢をかなえ、生きる力や病気と闘う勇気を持ってもらいたいと願って設立されました。

マイク・ア・ウィッシュは、独立した非営利のボランティア団体で、宗教的、政治的団体ではありません。マイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンは上記のように子どもたちに勇気を与えることに加え、社会における非営利組織の存在の重要性を自覚し、社会貢献の「場」を提供する有意義な存在となることを目指しています。かかるポリシーに基づきマイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンは、コンプライアンス（法令遵守）を積極的に取り入れ、法令に違反しないことはもちろんのこと、非営利組織として不相当な不祥事やクレームなどがないよう積極的に自己改革に取り組んでいきたいと考えています。

マイク・ア・ウィッシュ・オブ・ジャパンは、マイク・ア・ウィッシュ・インターナショナルの正式な支部として、1992年12月に設立されました。以来、すべてマイク・ア・ウィッシュ・インターナショナルの規約に従って活動を行なっています。但し、財政的には他の支部と同様に、あくまで独立した活動を行なっており、本部から財政援助を受ける事はありません。広島事務局は日本で8番目に5年前の平成17年に設立されました。

1992年当時沖縄在住の主婦・スザン・アルブライ特が、アメリカで理学療法士をしていたときに「闘病生活の中での、夢を持つ子どもの瞳の輝き」に心を打たれた経験から、日本でもぜひマイク・ア・ウィッシュの活動を始めたいと願ったことが始まりでした。その後、1994年に事務局を東京に移し、2009年1月5日、法人格のない社団から一般財団法人マイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンとなりました。現在は国内各地に支部を設立し、全国的に活動を展開しています。

マイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンは1993年に「遊園地に行きたい」という夢をかなえたことを第1歩として、その後「野生のイルカと泳ぎたい」「ウルトラマングレートと一緒に闘いたい」「世界一大きいヘラクレスオオカブトムシに触りたい」「サンタクロースと遊びたい」等など、多くのすばらしい夢をかなえるお手伝いをすることができました。

マイク・ア・ウィッシュの活動は、子どもの夢をかなえて「あげる」のではなく、夢をかなえるのに必要な、さまざまな手配や配慮をしてそのお手伝いをすることです。子どもたち一人ひとりのために、子どもとその家族と力を合わせ、夢の実現というかけがえのない体験に向って進んでいきます。

これからも、ひとりでも多くの子どもたちの夢をかなえるお手伝いをし、すばらしい笑顔と出会うために、マイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンは活動を続けていきます。

●卓話予告

日 時	テ ー マ
9/30(木)	人口減少と地方都市再生 中国経済連合会 竹野 宗彦氏